

特色ある学校づくりに係る資料（平成30年度）

学番	8	学校名	県立新潟工業高等学校	校長氏名	霜鳥 孝幸
----	---	-----	------------	------	-------

I 校長として目指している学校像

- 理工系大学への進学指導の充実
科学技術立国的一端を担う気概を持って、大学等への進学を目指す人材を育成する
- 工業技術のスペシャリストの育成
工業技術者としての自覚と誇りを持った、ものづくりのスペシャリストを育てる
- 部活動等を通じた人間力の育成
自律性と社会性を育み、豊かな心・強い心を育てるとともに、健全な身体の育成を図る
- 地域や産業界との連携による人材の育成
グローバルな視点と科学的な思考を備えた人材の育成を目指す

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- 教育に対する情熱を持ち、生徒との関わりを大切にする教師
- 教科指導はもとより、生徒指導、部活動指導に積極的に取り組む教師
- 授業改善に努め、学力向上のため学習指導に熱心に取り組む教師
- 高い専門性と広い視野を持ち、指導力向上のための常に研鑽に励む教師
- 資格取得の指導に熱心に取り組み、成果を出すことのできる教師
- 生徒の進路希望やその実現について、キャリア教育のできる教師
- カウンセリングマインドを持ち、生徒理解に優れた教師

III オンリーワンスクールの取り組み

- 平成27年度から「地域に根ざし、新潟の未来を支えるグローバル人材の育成」をコンセプトに『新工未来プロジェクト』に取り組み、成果を上げてきました。
- 昨年度に引き続き文部科学省の『スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）』事業をとおして、「工業技術の向上に資する専門的職業人材育成プログラムの開発」に取り組んでいきます。

IV 新潟工業高校の特色

- 本校は昭和14年の創立以来、約80年にわたり県内外に優れた人材を輩出してきた輝かしい伝統を誇る、新潟県の中心的役割を担う工業高校です。
- 進学にも就職にも強い学校であり、進学では地元新潟大学、長岡技術科学大学をはじめ、福井大学、群馬大学など国公立大学への進学者が増加しました。2年連続で国公立大学進学者は19名となりました。
- 就職では1次内定率が3年連続90%を超え、企業からの厚い信頼の元に毎年就職内定率100%を実現しています。
- 部活動が盛んであり運動部、文化部ともに多くの生徒が全国大会出場を目標に熱心に活動し、めざましい実績をあげています。ラグビー部は、14年連続42回目の全国大会出場を果たしました。文化部では、ロボット部が全国高校ロボット競技大会で優勝しました。

本校はよき伝統を継承し、日々努力を重ね、未来を切り拓く工業高校として今後も産業界と地域社会の期待に応えていきます。